

音読は学力を飛躍的に向上させる

一度「理解」したものは、音読してスミからスミまで身につけよう

開倫塾

塾長 林 明夫

## 1. はじめに

おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。

今日は、「音読」についてお話しします。

## 2. 音読は学力を飛躍的に向上させる 一度「理解」したものは、音読してスミからスミまで身につけよう

(1)いろいろな方がいろいろな目的を持って勉強をします。学校に行って勉強している方は、とにかく学校の定期テストの点数を上げたい。また、入学試験を受ける方は、模擬試験の偏差値を上げて自分の希望校に合格したい。そのような方が多いと思います。

(2)ただ現実には厳しいもので、いくら一所懸命勉強しても、学校の授業を聞いたり学習塾に行って授業を聞いたりしても、また、学校の教科書や同じようなテキストを使って勉強しても、成績がどんどん上がる人とあまり上がらない人がいます。ほかの人たちは勉強していますので、気力が失せたり悩みを抱えていたりすると成績が上がらないだけでなく、成績が下がってしまう人も何人かいます。

(3)私も開倫塾という学習塾を 32 年以上やっており、数多くの塾生の皆様を教えさせてもらっております。ですので、私も開倫塾の先生方もいろいろな経験をしました。学校や学習塾で勉強するのも大切なことですが、できれば効果の上がる勉強の仕方を自分なりに身につけたほうが、自分の努力が報われることが多いと思います。また、学力もどんどん向上すると思います。ですから、ぜひ勉強の仕方を身につけていただきたいと思います。

(4)この「開倫塾の時間」は 25 年間もやらせてもらっており、勉強の仕方についてずっとお話をしています。今日は原点に戻って、今の学校の成績には全く関係なく、誰でもどこでもすぐに簡単にできる最も効果の上がる方法を 1 つだけお話しします。

(5)それは、声を出して読む音読です。声を出して読む音読を今までにあまりしたことがない人ほど、声を出して読み始めますとあっという間に驚くほど成績が上がります。特に、成績があまりよくない科目を声を出して読みますと、劇的に成績が上がります。

(6)では、どのようにやるのかと言いますと、学校の教科書と学校で授業中に取ったノート、この 2 つを音読の対象、音読をするものと決めて読んで下さい。どのように読むのかと言いますと、ど

のように読んでもよいのですが、できればゆっくりゆっくり声を出して読んで下さい。スミからスミまで、ゆっくりゆっくり声を出して読む。そして、何を目的に読んだらよいのかと言いますと、正確にスラスラ読めるようになるまで読むように努力をする。1回や2回ではなかなかスラスラ読めませんが、何回も何回も読んでいるうちにスラスラスラスラ読めるようになります。ですから、学校の教科書や学校の授業中に取ったノートをスラスラスラスラ読めるようになるまで、何回でも何十回でも声を出して読んで下さい。そこに書いてあることをスミからスミまで覚えてしまうくらいまで何回でも声を出して読むととってもよいと思います。ただ、覚えようと思わなくても覚えてしまいますので、あえて覚えようと思わなくてもよいと思います。

(7)英語の教科書などは10回、20回でもよいのですが、できれば100回単位で読むようにするととってもよいと思います。私の尊敬する同時通訳で有名な國弘正雄先生は、中学校時代に英語の教科書をスミからスミまで読んだそうです。何回ぐらい読んだのかと言いますと、その先生が書いた文章を読ませていただきましたところ、500回～1000回ひたすら中学校の教科書を音読、つまり声を出して読んで英語の基礎を身につけたということです。

(8)私には弟がおり、弁護士をしていました。私の弟は法律の本を何十回も何百回も音読をして、非常に優秀な成績で司法試験に受かったということを聞いたことがあります。音読は法律の勉強にも役立つようです。

(9)科目については英語もよいのですが、国語や社会ももちろん抜群の効果を示します。それだけでなく、理科や数学も音読をするととてもよいのです。理科や数学の教科書やノート、英語や国語・社会の教科書やノートを声を出して徹底的に読み込むと、今までに勉強したことがどんどん正確に身につけて成績が急上昇します。

(10)技術家庭や音楽・美術・保健体育については、あまり声を出して読むような科目ではないと思われるかもしれませんが、そのようなことはありません。例えば、中学校や高校の美術の教科書は素晴らしいものです。ゆっくりゆっくり読んでみますと、日本や世界の美術のことがよくわかります。音楽の教科書も本当に素晴らしいものですので、繰り返し繰り返し読んで下さいね。保健体育の教科書も、また、素晴らしい、また技術家庭の教科書も素晴らしいものですので、ぜひ教科書をスミからスミまで読んで下さい。

(11)英語・数学・国語・理科・社会に限らず、学校で教わっているすべての科目の教科書と学校で授業中に取ったノートをスミからスミまで繰り返し繰り返し読む。1回や2回ではなく、10回・20回、100回・200回、500回・1000回というようにスミからスミまで繰り返し繰り返し読みますと、劇的に学力が身につきます。

これらのことは、学校の生徒さんだけでなく、社会で勉強している方も同じです。これからこれを勉強するのだと、勉強することが決まりましたら、内容をよく理解した上でとにかく繰り返し繰り返し読んで下さい。そうすると、1度理解したことがすーっと体の中にしみこんで一生忘れないという状態になります。ぜひお試し下さい。

### 3. おわりに

成績は音読で必ず上がります。ぜひ、音読、声を出して読むことをお試し下さい。